未来に敏感、人が中心　商工会は行きます　聞きます　提案します

商工会やまなし

SHOKOKAI-YAMANASHI

第282号
平成 28 年 3 月
年6回1・3・5・7・9・11月の末日発行
定価120円
会員の購読料は会費に含んでおります。

■発行所／山梨県商工会連合会　■発行人／会長　小林寛樹　■住所／〒400-0035 甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 3F
■ TEL ／ (055)235-2115　■ URL ／ http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/

【市川手漉和紙】【豊川製紙　代表　豊川 秀雄 氏】

【六郷手彫り印章】【誠弘堂　代表　佐野 弘和 氏】

CONTENTS

2p …商工会連合会臨時総会を開催
3〜4p ……経営支援等先進的事例発表会を開催
5p …農商工連携マッチングフェア開催
6p …一歩夢向うへ／㈲おかめ鮨
7p …人のうごき／法務局のお知らせ／協会けんぽのお知らせ
8p …商工会なう／しあわせ調査員のクチコミ情報

ACTION 地域を元気に 商工会

機関紙「商工会やまなし」は、地域で希望を胸に行動する皆様を応援していきます

伝統技術を未来にむけて発信！

市川三郷町には国・県で認定された伝統的工芸品、市川手漉和紙と六郷手彫り印章があり、その製造技術は代々継承されてきました。

しかし、手漉和紙工房は町内において１軒のみとなるなど後継者の減少によって技の伝承が途絶えることが危惧されていました。

そこで、市川三郷町商工会が、伝統技術を未来に繋げるため、２大伝統産業の制作体験を核とした観光プロジェクトと伝統産業の後継者を育てるための後継者育成プロジェクトを立ち上げました。

プロジェクトで企画した体験ツアー等には、県内外の一般人及び県内外国人など幅広い参加があり、伝統技術を未来にむけて発信されようとしています。（関連記事は８ページをご覧下さい。）

商工会連合会臨時総会を開催

商工会が実施する伴走型の支援をサポート

三月三十日、山梨県商工会連合会の臨時総会が開催され、平成二十八年度事業計画や予算、計六議案が決定された。

冒頭、小林会長から「商工会は地域に最も近い経済団体として、商工会員と手を携えて地方創生の主体的役割を担っていくことが求められる。こうした中、小規模企業振興基本法制定から二年が経過する新年度は、商工会並び商工会員の期待に応えるための三つの活動方針」について述べた。

小林県連会長あいさつ

第一は「中小企業・小規模事業者への伴走型支援の強化」、第二は「会員サービスの向上と商工会支援機能の強化」、第三の「県連財政の再建」については、最大かつ喫緊の課題であるため組織一丸となって財政再建に取り組むとした。

事業計画には、三つの活動方針を柱として、小規模事業者の経営課題に対して寄り添った「伴走型支援」の充実や多様化する小規模事業者の支援ニーズに対応する支援人材の育成などが盛り込まれた。

臨時総会の様子

【平成２８年度　主な重点項目】

Ⅰ.中小企業・小規模事業者への伴走型支援の強化

商工会における「経営発達支援計画」の策定と「伴走型小規模事業者支援」をサポートする。

○経営発達支援計画の全商工会早期認定支援と事業の積極的推進
○経営支援チームによる経営課題解決に向けたサポート体制の継続
○小規模事業者の国内外販路開拓支援
○各種支援施策を活用した企業力の向上支援　など

Ⅱ.会員サービス向上と商工会支援機能の強化

提案型支援や巡回訪問を徹底するほか、市町村の小規模企業振興条例の制定推進、支援人材育成のための体系的な研修の充実と強化を図る。

○会員数の減少・組織率の低下の改善
○高度化する支援ニーズに対応した新たな人材の育成
○市町村の小規模企業振興条例制定の推進
○事務処理の生産性向上による業務の効率化
○商工会の支援ニーズに対応した安定的な支援体制の確保
○会員の経営をサポートする共済制度の実践　など

Ⅲ.人件費自己負担分確保等のための県連財政再建計画の策定

商工会への支援機能を維持しつつ、支援体制の抜本的な見直し、財源の確保、大幅なコスト削減について検討し、実現可能な再建計画としてまとめる。

○商工会機能検討委員会の開催

相談したい場所がそこにある　山梨県信用保証協会

『経営改善』に要する費用を補助します

○国では、金融支援を必要とする中小企業者が、認定支援機関の助けを得て経営改善計画を策定する場合に、費用の3分の2を支援しています。
※認定支援機関：金融機関・公認会計士・税理士・中小企業診断士等の専門家
○当協会においても、事業者負担額の内、2分の1の費用補助を行います。

●補助限度額　最大50万円

●対象中小企業者
・利用申請時点で、当協会の信用保証利用がある方。
・認定支援機関による経営改善策定支援事業を利用し、自ら経営改善を図ろうとする方。

●取扱例：経営改善費用300万の場合
国：200万円　保証協会：50万円(限度額)　事業者負担額：50万円

※その他、詳細についてはお問い合わせください。

無料金融・経営相談について

○当協会では、中小企業診断士・経営アドバイザーによる無料相談窓口を実施しております。経営改善・設備投資計画・新規開業などの経営に関するお悩みをお気軽にご相談ください。
※要予約(フリーダイヤル)

●相談日　原則として毎月第1・第3木曜日
●時　間　16時～18時
●場　所　本店：甲府市飯田2-2-1 中小企業会館1階

本　　店　甲府市飯田2-2-1(山梨県中小企業会館)
TEL 055-235-9700 FAX 055-232-0160
フリーダイヤル 0120-970-260
URL：http://cgc-yamanashi.or.jp
E-mail：shinpo-yamanashi@rondo.ocn.ne.jp

富士吉田支店　富士吉田市下吉田2-31-14
TEL 0555-22-0992 FAX 0555-22-0921

経営支援ノウハウ先進事例で学ぶ

経営支援等先進的事例発表会を開催

一月二十一日経営支援等先進的事例発表会がアイメッセ山梨において開催された。この発表会は、商工会職員の日頃の活動の中から、特に優れた活動事例を発表し、経営支援のノウハウの共有を図ることで商工会の支援力の向上を目指していくことを目的としている。

当日は、行政・関係機関、各支援団体などからたくさんの方が参加し、それぞれの発表に興味深く耳を傾けていた。

コーディネーター役の中小企業診断士の伊藤氏が、それぞれの発表内容について、苦労話などを引き出し、成功のポイントについて解説を行った。

コーディネーターの
伊藤文仁
中小企業診断士

事例発表1

商工会の経営支援ツールを活用した伴走型企業支援

身延町商工会
経営指導員
望月　信幸

資金繰りの行き詰まりから、一度は廃業を考えた事業者に対して、「本当は事業を続けたい」という本音を引き出し、その思いを叶えるために、商工会の様々な支援ツールを活用し支援した結果、事業主のやる気を取り戻すことに成功し、売上も順調に増加している。

お金をかけずにできることを心掛け、県連が実施している無料の専門家派遣事業や、小規模事業者持続化補助金の活用、無料で利用できるホームページ作成支援ツール「ＳＨＩＦＴ」の活用、身延町商工会の印刷機を利用した販促ツールの作成など、商工会員のための支援ツールを活用して、事業者に寄り添った支援を続けていくことで、今後の持続的発展につなげていきたい。

ITでことしませんか？
ソフトウェア開発/販売/ネットワーク/教育
株式会社 Ysk e-com
www.ysk.co.jp
イイこと大好き e-came君
本　社：〒400-8560　山梨県甲府市湯田1-13-2　Tel. 055-236-1111　Fax. 055-236-1166
Do-KASUGA：〒400-0032　山梨県甲府市湯中央1-20-18　Tel. 055-236-1111　Fax. 055-208-1122
東京支店：〒105-0021　東京都港区東新橋2-18-3 2F　Tel. 03-5401-1022　Fax. 03-5401-1060
福岡支店：〒812-0011　福岡市博多区博多駅前1-9-3 12F　Tel. 092-686-8666　Fax. 092-686-8667

事例発表2

山梨大学客員社会連携コーディネーターとしての企業支援

中央市商工会
経営指導員
長田　正和

これまであまり係わりがもてなかった事業者に対して何か支援できることはないか、という思いを実現する手段として「山梨大学客員社会連携コーディネーター」の肩書を活用し、山梨大学との橋渡しをすることで、専門的な課題解決へと導いた。

「糖尿病の方にも安心して食べてもらえるパンを作りたい」という漠然とした思いを形にするために、専門的知識をもった山梨大学医学部のアドバイスをいただいた。これまでの誤った認識に気づき、取り組む内容が明確になったことで、具体的な製品開発へとつながった。

今後も機能性をもったパン作りという新しいジャンルへの挑戦を後押しするとともに、販路開拓支援も展開していきたい。

事例発表3

創業支援から伴走型支援へ ～こだわり石釜パン店の支援事例～

韮崎市商工会
経営指導員
遠藤　浩之

会員事業所から紹介された創業希望者に対して、創業計画づくりから寄り添った支援を行い、計画以上の売上を達成している。

こだわり石釜で作った野菜パン店の創業計画の作成を支援するなかで、創業補助金の申請を行い、採択された。また、金融機関からの資金調達支援を行い、確実にスムーズに創業へと導いた。

実際に創業してみると当初の計画どおりには進まないことが多く、それらの課題について素早く計画の見直しを行い、方向修正したことで、事業を軌道にのせることができた。

今後も寄り添った支援を通じて成長発展に寄与し、事業計画のブラッシュアップ・ビジネスモデル構築に関する継続的支援を行っていく。

農商工連携マッチングフェア開催
新たな販路の開拓へ

商工会連合会・県下商工会は、県内の中小企業支援機関やＪＡ等と連携し、一月二十七日（水）、甲府富士屋ホテルにおいて、「農商工連携マッチングフェア」を開催した。

本フェアは、農林漁業者と中小企業者等の新たな出会いや連携による「新しいビジネス」の創出を目的に、平成二十二年度から開催し、今回で六回目を数える。

今年は、六十四の企業・団体が出展。約三百名の来場者に対し、各ブースこだわりの農産物や加工品を積極的にＰＲし、例年以上の大きな盛り上がりを見せた。

約四割のブースが本フェア初出展だったことも今回の大きな特徴のひとつ。来場者の方からは「毎年新しい出展者が出ていることや新商品が出展していることが印象的で、とても勉強になりました。」「このような機会は、がんばっている企業の希望となっている。今後も地場産品の発掘・育成を継続願いたい。」等、嬉しい意見が多く聞かれた。

出展企業・団体に対して実施したアンケートの回答にも「味をみてもらい的確なアドバイスをいただき大変勉強になりました。」「毎年毎年バイヤーの人の数が増えていると思う。是非また開催してほしい。」等、本フェアの継続を望む意見が多く寄せられた。

また、特別企画として県内で活躍しているシェフ十二名によって構成される「山梨シェフズクラブ」とコラボレーションを実施。出展企業からの提供食材を使用した「特別メニュー提案コーナー」は初の試みであったが「素材の良さを生かせた面白い企画だった。」と、実際に試食された方の感想。

しかし、運営に対して改善を望む声が多数あったことも事実。今回の反省点を踏まえて、より良い運営に努めていきたい。

出展食材を使用した特別メニューは来場者から大好評。数が足りなくなるメニューも

公正な募集・採用のため自社の採用基準や選考方法を確認しましょう。

・募集採用時に、本籍や家族のことを聞いていませんか？
・障害を理由に、障害者を排除したり、不利な条件を付したりしていませんか？
（平成 28 年 4 月 1 日から募集採用時における障害者差別の禁止と、合理的配慮の提供が義務となります。）

◆公正な募集・採用のために次の 14 事項について配慮しましょう。
次のような事項を求職者にたずねたり、採用選考に取り入れたりすることは、就職差別につながる恐れがあります。

【本人に責任ない事項】
①本籍・出生地　②家族　③住宅状況　④生活環境・家庭環境

【思想信条に関わること】
⑤宗教　⑥支持政党　⑦人生観・生活信条など　⑧尊敬する人物　⑨思想　⑩労働組合・学生運動などの社会運動　⑪購読新聞・雑誌・愛読書など

【採用選考の方法】
⑫身元調査など　⑬全国高等学校統一応募用紙・JIS 規格の履歴書（様式例）に基づかない事項を含んだ応募書類の使用　⑭合理的・客観的に必要がない健康診断

お問合せ先：山梨労働局職業安定課 055−225−2857

今なら団体割引20.0%!!
安い掛金で大きな安心
自動車共済

24時間事故受付で、緊急連絡にそなえ万全の事故処理体制をとっています。
万一の事故のときは、顧問弁護士や専門職員が示談交渉にあたり、解決します。

関東自動車共済協同組合　山梨県支部
〒400-0035　甲府市飯田4−4−2　自動車共済ビル　電話055（237）8331㈹

一歩前へ

ドラッカー理論を経営に活かす
～自店の魅力を明確にしてブランド化～
㈲おかめ鮨　佐久間 利和さん（富士川町商工会）

一皿百円の回転すしチェーンの台頭など、非常に厳しい経営環境にある個人経営のすし店。県内のすし屋も廃業や前年割れが続く。その様な中、人口約一万六千人の富士川町で、順調に業績を伸ばしているお店がある。現代経営学の巨人「ドラッカー」の理論を学び、実践しているという「おかめ鮨」。今回、その具体的な取り組みについて、二代目の佐久間利和社長（三十八才）に話を伺った。

―ドラッカーの勉強をされているそうですが―

二年ほど前から、毎月一回、ドラッカー活用の専門家、藤屋伸二先生の経営塾（静岡）に参加しています。今までは、漠然と、サービス向上などの経営改善に取り組んでいましたが、ドラッカーの経営理論を勉強し始めてから、やるべきことが明確になりました。

―具体的な取り組みについて教えてください―

「事業は強みから始めなさい」というドラッカーの言葉があります。

「強み」とは、他社がマネ出来ないもので、しかもお客様に喜んでいただけるものと学びました。

当社の強みの一つに、海のない山梨でありながら、毎日漁港直送で鮮度の良い魚が入るということがあります。そして、山梨県民はマグロの消費量日本第2位というぐらいマグロが大好きです。そこで、「マグロのおかめ鮨」というキャッチコピーを考え、看板、箸袋、チラシ等に入れました。

もう一つの強みは、当店には二名から八十名まで利用できる部屋があり、宴会や法事にきめ細かく対応できるということです。そこで、地域別、業種別、年齢別に月ごとの行事をリストアップすることで、市場ニーズを分析し、「集まるならおかめ鮨」という一言とともに、毎月の折込みチラシの構成を考えています。また、年齢別に、「にぎり大きめ」や「揚げ物少なめ」等、味やサービスの好みを細かく調べ、お客様への提案に活かしています。

チラシ（一部）。ドラッカーから学んだことが凝縮されている

ドラッカー塾で学んだことは、全て当店のチラシに表現されています。（右図参照）

―「落語会」の開催や「山梨シェフズクラブ」への参加など、地域とのかかわりも大事にされていますね―

地域文化を取り入れることも他社にはマネできない強みになります。「食を通して地域に貢献」をモットーに、サツキマスなどの地元食材を使った料理の提供、おかめ寄席の開催、食育イベントへの参加などに積極的に取り組んでいます。

―最後に御社の今後の構想について差支えない範囲でお聞かせください。―

人材育成にも力を入れ、この数年で、現在の仕組みをさらに磨き上げます。そして、近隣地域から一店舗ずつ増やしていく予定です。

【後記】

ドラッカー活用の専門家、藤屋伸二先生の著書「ドラッカーから学ぶ多角化戦略」（クロスメディア・パブリッシング）にも「おかめ鮨」が先進事例として取り上げられています。貴社の経営のご参考にぜひご覧ください。

「マグロのおかめ鮨」のロゴ。会長にそっくりの似顔絵でお客様との会話も弾む

おかめ鮨

創業：昭和62年7月
社員6名・パート18名
〒400-0506 南巨摩郡富士川町大椚248-1
TEL　0556-22-1746（いーなよろー）
＊本紙持参の方に、一品サービスいたしますので、ぜひご来店ください。

安心を明日につなぐ
中小企業者のための
火災共済
3つの特色で皆様の企業をパワフルにバックアップします。
○ 安い掛け金
○ 簡単な手続き
○ 迅速な支払い
普通火災共済
総合火災共済
新総合火災共済
休業補償共済
山梨県火災共済協同組合
甲府市中央1丁目12番37号
IRIXビル3F
☎（055）235-7564

商工会人事　人のうごき

【採用】（三月一日付）

昭和町（記帳専任職員）　河西知恵子
都留市（事務局長）　河野　義彦
（四月一日付）
山梨市（事務局長）　権守　昇
中央市（事務局長）　廣野　実
南部町（事務局長）　四條　和彦
昭和町（事務局長）　古屋　修
河口湖（事務局長）　流石　速人
大月市（経営指導員）　大濱　高洋
南アルプス市（経営指導員）　櫻井　健史
北杜市（経営指導員）　関口　哲人
甲斐市（経営指導員）　谷口　誓
笛吹市（経営指導員）　大日方　幸司
上野原市（経営指導員）　山口　力穂
身延町（経営指導員）　東条　謙

連合会（経営指導員研修生）　大村　遥
連合会（経営指導員研修生）　志村　拓哉
山梨市（記帳専任職員）　馬場　郁哉
大月市（記帳専任職員）　渡邊　幸子
北杜市（記帳専任職員）　雨宮　直矢

【人事交流】（四月一日付）
（括弧内は旧所属）

○経営指導員
連合会 事務局長　河野　行秀（甲斐市）

甲斐市　宮沢　洋（連合会）
市川三郷町　渡辺　一也（南アルプス市）
市川三郷町　秋山　順二（甲斐市）
昭和町　市川　高人（大月市）
道志村　松野谷寿隆（都留市）
西桂町　桜原　敏明（北杜市）
連合会　齋藤　正信（身延町）

○補助員（経営支援員）
河口湖　志村　栄子（都留市）

○補助員
南アルプス市　梅澤久美子（中央市）
中央市　笠井　悦子（南アルプス市）

○記帳専任職員
南アルプス市　有賀　圭子（笛吹市）
笛吹市　笠井　裕子（山梨市）
甲州市　小俣　慶子（大月市）

○相談員（再雇用）
南アルプス市　野沢　洋文（西桂町）
西桂町　和田　明美（西桂町）

○相談員・一般職員（再雇用）
北杜市　大芝ひろみ（北杜市）

【退職】（三月三十一日付）

都留市　谷内ちえ子（事務局長）
山梨市　齊藤　幸壽（事務局長）
南部町　望月　宝（事務局長）
昭和町　井口　悟（事務局長）
南都留中部　高村　利雄（事務局長）
河口湖　外川　信夫（事務局長）
連合会　権守　昇（事務局長）
笛吹市　廣野　実（経営指導員）
上野原市　木下　修一（経営指導員）
市川三郷町　小宮山　博（経営指導員）
昭和町　小笠原幸夫（経営指導員）
道志村　古屋　修（経営指導員）
西桂町　池谷　岳秀（経営指導員）
北杜市　野沢　洋文（経営指導員）
南アルプス市　大芝ひろみ（補助員）
西桂町　浅井ゆかり（記帳専任職員）
和田　明美（記帳専任職員）

「甲府地方法務局からのお知らせ」

甲府地方法務局では，商業・法人登記を申請される方の利便性のために，申請情報及び登記すべき事項並びに委任状（代理人申請の場合）を簡単に作成できるシステム「登記・供託オンライン申請システム」（http://www.touki-kyoutaku-online.moj-go.jp/）について，「甲府地方法務局ホームページ」に「操作手引書」を掲載しましたので，御活用ください。

この手続は，インターネットに接続ができるパソコンを持っている方であれば，どなたでも簡単に利用することができますので，これから会社や法人登記を申請する方は，「甲府地方法務局ホームページ」（http://houmukyoku.moj.go.jp/kofu/）にアクセスしていただき，「お知らせ」の「**▶商業・法人登記申請情報が簡単に作成できます【PDF】**」を御覧ください。

お問い合せ先

☆上記操作手引書については
甲府地方法務局登記部門法人係にお問い合わせください。
℡055－252－7398

☆申請情報を作成するシステム（ソフト）の操作及びパソコンの設定等については
登記・供託オンライン申請システム操作サポートデスク
℡0570－077－888にお問い合わせください。

平成28年度 協会けんぽの健康保険料率が改定されます。

平成28年3月分（4月納付分）から協会けんぽの健康保険料率が改定になります。

山梨支部では、全国平均と比べて医療費支出の伸びが増大しており、一方、保険料収入の基準である賃金の伸びは低く、医療費の伸びに追いついていかない状況にあります。このため、健康保険料率を9.96%から10.00%に引き上げさせていただきます。

加入者の皆さまの医療と健康を支えるため、このようなご負担にご理解くださいますようお願い申し上げます。

健康保険料率　現行 9.96%　→　平成28年3月～ 10.00%

問い合わせ先
全国健康保険協会山梨支部　TEL 055-220-7750

商工会なう No.83

市川三郷町商工会

和紙・印鑑制作を核とした観光プロジェクトの構築と後継者育成!!

市川三郷町は、「市川手漉和紙」が平安時代以降千年以上の歴史を有し、障子紙全国一のシェアを占め、また、「六郷手彫り印章」は明治時代以降百年以上の歴史を有し、手彫りでは全国一の技術力と生産量を誇るなど、優れた伝統的な工芸技術と産業を有している町である。

しかし、近年、この二大伝統産業は後継者不足であり、市川三郷町商工会では「どのようにして県内をはじめとして町外、県外、世界の人々に町の魅力をアピールし、大勢の人が町を訪問し、来た人々に喜んでもらえるか」、「如何に後継者を育成していくのか」をテーマとし、小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業を活用し、伝統産業制作体験ツアーと次代を受け継ぐ後継者を発掘するため伝統産業後継者育成事業を立ち上げた。

外国人による手漉和紙制作の体験

豊川製紙での手漉和紙と六郷印章資料館での手彫り印章を一日で体験できるツアーを平成二十七年十一月十二日(土)・十三日(日)・十九日(土)の三日間開催し、県外の大学生をはじめ一般の方、県内在住外国人など計五十九名の参加があった。

また、平成二十七年九月二十七日(日)には手漉和紙・手彫り印章の制作体験教室を開催して小学生から大人まで十三名が参加、このうち六名(手漉和紙三名、手彫り印章三名)が次代の後継者として本格的に修行をはじめることになった。

県外大学生による六郷手彫り印章の体験

手漉和紙職人は現在、豊川製紙の豊川秀雄氏一人だけとなっており、手彫り印章についても誠弘堂の佐野弘和氏をはじめ数名で、後継者の発掘育成が課題となっていた。

両氏によると、一人前の職人に育てるには五年はかかるとの事。

当商工会は、「まずは技術伝承からスタートし、次代へ技術伝承をして、市川三郷町らしい(他の地域にない特徴印鑑・和紙等の文字や書、歴史、観光資源等)新たな体験型観光ツアーを構築するためマーケティング戦略を仕掛け、町の活性化に繋げて行く。」ことを目指している。

外国人による六郷手彫り印章の体験

しあわせ調査員のクチコミ情報

JR勝沼ぶどう郷駅より徒歩五分、テレビドラマの撮影場所にもなった築一五〇年の古民家(自宅)を改装し営業している「Katsunuma縁側茶房」さん。もともと葡萄農家で、所有する農園は一haほどあり、十種類以上の葡萄を作っています。葡萄畑に囲まれた自然豊かな癒しスポットの中、「いつかここでお店を…」という店主の夢が、平成二十六年九月に現実のものとなりました。

営業形態は、四月から十一月までではカフェ、十一月から四月まではレストランとして営業しています。食の安心安全を追及した当店でしか味わうことのできないメニューを提供し、中でもおすすめはランチで提供するコースメニュー。自家農園で作る葡萄や野菜を使ったジュースと前菜からはじまり、ピオーネのドライフルーツとクルミをふんだんに使い、来店にあわせて焼きあげるベーグル、また、牛肉のボリューム感たっぷりでじっくり煮込んだビーフシチューは、深い味わいとコクのある至極の逸品です。

さらに、丹精込めて作った葡萄を委託醸造し、大日影トンネルのワインカーブでねかせて完成したオリジナル甲州ワインは、甘口・辛口・スパークリングなど飲み比べメニューとして提供しています。カフェメニューでは四月からスタートするフローズン加工したイチゴが入ったパフェもおすすめです。

古民家の縁側で、自然を感じながらのおいしい食事とおしゃべり。静かでゆったりとした時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。

(調査員　S&H)

Katsunuma縁側茶房

住　所：甲州市勝沼町菱山２５５９
ＴＥＬ：０５５３－３９－９０９１
ＵＲＬ：http://welkome.wix.com/engawasabo
Cafe：4/1～11/30（土・日・祝日営業 12:00～18:00）
Lunch：11/1～4/30（火曜日除く 12:00～ 要予約）